

衛生管理目標 [文書番号 2.1.2]

1.健康な乳牛

- (1)臨床型乳房炎の発生率(搾乳頭数比)(1ヶ月で3%以下)
- (2)潜在性乳房炎の制御指標
バルク乳体細胞数(30万個/ml)以下、細菌数(3万個/ml)以下
*ただし、運用上の目標:
バルク乳体細胞数(10万個/ml)以下、細菌数(1万個/ml)以下

2.安全な生乳

- (1)バルク乳の温度:出荷前(5℃) ↓
- (2)初乳、休薬期間中の乳のバルク乳混入なし
- (3)殺菌剤、酸・アルカリ洗剤のバルク乳混入なし

3. HACCP・マネジメントシステムの改善

HACCP委員会(月1回)、内部検証(年1回)で検証と分析を行い、HACCP・マネジメントシステムの継続的改善を図る。

4. 牛舎・搾乳施設の清掃管理

毎日、牛舎・搾乳施設の清掃・清潔管理に努めるとともに、HACCP委員会(月1回)で衛生状態を評価する。

5. 衛生管理方針の周知

組織の内外へ周知を図るとともに、HACCP委員会(月1回)で農場従業員への周知を確認し、あわせて新規の周知対象者についても確認する。

2019年5月1日

北海道標茶高等学校 校長 三上 拓志